

高松学習館運営協議会（令和5年3月）会議録概要

開催日時 令和5年3月22日（水曜日）午前9時30分～午前11時45分

開催場所 高松学習館 第1教室

出席者 [委員] 吉田理恵（立川市社会福祉協議会）

梅田茂之（自治会連合会栄町支部）

服部裕美（高松児童館）

橋本登（立川市市民交流大学推進委員会）

難波敦子（学習館利用団体）

結城まり子（学習館利用団体）

委任状 栗原政子（学習館利用団体）

欠席 3名

[事務局] 榛澤尚武（高松学習館係長）、富田瑞代（会計年度職員）

定数の過半数の出席により会議成立とする。

議事

1. 会長あいさつ おはようございます。13日以降、マスク着用は個人の判断となった。先日砂川学習館建替えの説明会に参加した。地下は無くし、地上1階はコミュニティスペース（子育てひろば）、2階は学習館スペースになる設計だった。建替え工事のため、2年間の閉館となるようで寿教室などの事業は他館で実施するというところでいろいろ影響が出てくると思われる。

2. 報告事項

- ・事務局より下記について報告があった。
 - ・高松学習館文化祭演奏会（6/11）準備会について
第1回準備会が3/3に実施された。5団体参加予定で3年ぶりの演奏会となる。密を避けるため、例年実施の合同演奏会とミニコンサートは中止し、別日程で6/17に特別コンサートを開催する予定。当日スタッフとしてお手伝い可能な委員を確認した。6/11（日）演奏会：梅田会長、難波副会長、6/17（土）特別コンサート：梅田会長、難波副会長、吉田委員
 - ・誰でもコンサートの共催（3/11 幸学習館）について
51人の来場者があった。アンケート集計結果は大変好評だった。震災当日にあたり時間に合わせて黙祷を捧げた。奇跡の一本松のヴァイオリンで演奏していただいた。
当日参加した委員より感想があった。
 - ・自分自身も楽しませていただいた。式町さんの演奏に来場者も聴き入っていた。
 - ・楽しかった。もっと演奏を聴きたかった。トークがとても上手で人を惹きつける。ハートのある話し方だった。
 - ・高松学習館で何度か聴かせていただいたが、経験を重ねられてトークに厚みが出て楽しめる内容だった。今後も市内の他の会場でもぜひ開催し

ていただきたい。幸地運協との共催事業で委員同士の交流もできて良かった。

- ・ アンガーマネジメント講座(2/26・3/12 実施)について
18人の参加があった。皆さん熱心に参加されていてグループワークで活発に話し合っていた。アンケート集計結果も好評だった。
- ・ 高松寿教室「修講式」(3/15 実施)について
令和4年度の締め括りの式として3年ぶりに実施した。事務局から事業報告をした後にアトラクションとして音楽サークルの演奏と合唱で楽しい会となった。

3. 協議事項

(1) 前回議事録(案)について 承認された。

(2) 高松学習館の取り組みについて

- ・ 令和4年度に実施した地域活性化事業と生涯学習推進計画対比表について確認した。
- ・ 令和5年度地域活性化事業について
 - ・ 文化祭作品展のPRと企画について
前回の会議で出た意見に事務局案を追加した提案について協議した。実際に実施できそうな内容を採用してチャレンジすることになった。実習室、和室、保育室を使用できる見込み。
 - ・ サークルによる実費頒布は復活する予定。
 - ・ のぼり旗を立てる。
外の道路沿いに目立つようにのぼり旗をいくつか立てる。
難波副会長が布で旗を手作りし、市民リーダーに筆でイベント名を描いてもらうように依頼することになった。
 - ・ スタンプラリーの実施
プレゼントをポップコーンや児童館の子どもの作品(プラバン)にしたらどうかという意見があった。ポップコーンの機械は吉田委員が手配してくれる。
大人にはお菓子がいいかもしれないという意見が出た。食べ物があると和むので、土日のどちらかは、例えば、地元のお店や国際製菓専門学校などに協力依頼をして学生の試作品などの提供をしていただけないか、梅田会長と榛澤係長から交渉することになった。
作品展の時はスペース的にも難しいため、ワークショップや講座は別の機会に実施していただくようにするなど提案してみるようになった。
 - ・ 演奏会参加サークルの動画を放映する。
 - ・ 1階入り口で作品展参加のサークルの作品をスライドショーで流す。
 - ・ 外の掲示板に目立つポスターを貼る。
素通りされるので目立つオブジェを置くという方法もある。
 - ・ 立川市公式キャラクターくるりんの登場

暑くなる時期ということもあり、日曜のみで時間を決めて登場してもらう。事前にちらしで周知する。中に入るのは服部委員が可能。

- ・ 高松学習館文化祭作品展という名称を「たかまつり・作品展」に変更したらどうかという意見があった。作品展準備会で参加サークルに提案することになった。

- ・ 防災講座について

前回会議で協議した結果（日時やおおまかな内容）について講師の方に伝えて了承いただいている。ひき続き、うち合わせをしながら進めていく方向。

- ・ その他の企画案について

製菓学校のお菓子づくり講座の提案があった。令和5年度実施予定の講座の数とボリューム、予算の残額を見ながら今後検討していく。

- ・ 令和5年度地運協交流会の企画（2月）について

日程については前回会議で確認済み。企画内容について、学校コーディネーターとの交流、立川市民科講座（大人の市民科）についての情報共有をする、地運協委員同士が交流できるような場（協働作業できるような企画）、生涯学習推進計画の研修がいいのではないかという意見があった。企画内容と講師依頼については、次回会議以降も協議していくことになった。

(3) その他

- ・ 次回開催日：4月26日（水）午前9時30分～11時
- ・ 地運協委員の後任については調整が難しい状況と事務局より報告があった。会議開催の日時について再度検討することになった。
- ・ 国の方針により、3/13以降はマスクの着用は個人の判断となったため、学習館でもマスク着用に関する掲示物を取り外した。職員の方は窓口対応時などはマスクを着用する。
- ・ 学習スペースの利用者から照明が暗いという意見をいただいた。近日中に取り付け型のランプを設置する予定。

4. 地域課題共有

- ・ 社会福祉協議会より 3/9(木)11時～包括支援センター・にんじんの交流スペースでゼロ円マーケットを実施した。衣類と本の持ち込みで、40～50人が来場された。
高松担当の第3地区の福祉コーディネーターの異動があった。
- ・ 高松児童館より 2/23(祝)児童館フェスを開催した。176人の来場があった。くるりんも登場し大盛況だった。

以上